



使用区別の見方

全電波型式	・全ての電波の型式
CW	・モールス符号により搬送波を断続して行う通信
狭帯域の全電波型式	<ul style="list-style-type: none"> ・占有周波数帯域幅が3kHz以下の通信 (A3Eにあっては占有周波数帯域幅が6kHz以下) ・モールス符号により搬送波を断続して行う通信 (CW) ・SSB、AM等の振幅変調方式の送信機を使った電話通信 ・AMモードでマイクロホン端子に電鍵などで断続した可聴周波数のモールス符号を入力して行う通信 ・SSBモードによるSSTV・FAX等の通信 ・FT4・FT8・RTTY・PSK31等のデータ伝送
広帯域の電信・電話・画像	<ul style="list-style-type: none"> ・占有周波数帯域幅が3kHzを超える通信 ・FM、D-STAR(DV)モード等による電話通信 ・FMモードでマイクロホン端子に電鍵などで断続した可聴周波数のモールス符号を入力して行う通信 ・FMモードによるSSTVやFAX等の通信 ・VoIP、RTTY及びデータ伝送を除く
VoIP	・音声圧縮してパケットに変換した上で、インターネット接続網を介した通信 (エコーリンク、WIRES、D-STARアクセスポイントモード等)
衛星	・人工衛星を利用して行う通信
EME	・月面反射通信
レピータ	<ul style="list-style-type: none"> ・中継局を介して行う通信 ・SHF帯のデータ通信において、中継局間を結ぶ通信 (アシスト局)
呼出周波数	・F2A又はF3Eにより連絡設定を行う通信
標識信号	・A1Aにより標識信号を送信するもの (ビーコン局)